

## 2液型エポキシ樹脂下地調整材

# ボウジントックス

# シールプライマー

## BOUJINTEX SEAL PRIMER

床塗装で最も問題となり易い、下地の水分による影響を大幅に軽減。下地調整と下塗りの役割を兼ね備えた、高品質な下地調整兼用下塗り

### 用途

下地からの水分の影響が懸念される、湿潤モルタル・コンクリート面

### 特長

1. 高含水率コンクリートに優れた付着性を発揮
2. 下地の水分による膨れや剥離が発生しにくい
3. 下塗りとは下地調整の役割を兼ねた利便性
4. 溶剤臭がほとんどなく低臭気

### 塗装仕様

標準塗装仕様 (厚み約1.7mm)

工程	使用塗料	希釈率	塗装方法	塗回数 (回)	塗付量 (kg/m <sup>2</sup> /回)	塗面積 (m <sup>2</sup> /缶セット)	可使時間 (23℃)	塗装間隔 (23℃)		
								工程内	工程間	歩行可能
素地調整	ライナックスおよびサンダー等の研削機を用いてコンクリート表層を研掃してください。また旧塗膜がある場合は同様に研削除去を行いモルタル・コンクリート表層まで研掃してください。									
下塗り1	ボウジントックス シールプライマー 主剤 5kg 硬化剤 2.5kg 骨材 7kg	—	金ゴテ	1	0.5 (骨材含む)	29	40分以内	—	16h以上 48h以内	—
パテ処理	ボウジントックス シールプライマー 主剤 5kg 硬化剤 2.5kg 増粘剤 1.1kg	—	金ゴテ	1	1.0 (骨材含む)	14.5	40分以内	—	直後	—
下塗り2	ボウジントックス シールプライマー 主剤 5kg 硬化剤 2.5kg 骨材 7kg	—	金ゴテ	1	1.0 (骨材含む)	14.5	40分以内	—	16h以上 48h以内	—
上塗り	ボウジントックス #8000 主剤 12.5kg 硬化剤 2.5kg	—	金ゴテ	1	1.0	15	20分以内	—	—	16h以上 完全硬化2日以上

※下地に10%以上の水分が存在している場合、(デジタル水分計)シールプライマー塗装後も膨れおよび剥離が発生する可能性がありますのでご了承願います。

※シールプライマーは気温15℃以下、湿度80%以上では塗装しないでください。塗膜表層にシワが発生し、また物性も低下します。

※シールプライマー塗装の際、サンダーでの希釈は絶対に行わないでください。物性に悪影響が出ます。

※シールプライマーの主剤と硬化剤を、自動攪拌機を使用して攪拌後、骨材を添加してください。骨材攪拌は1分程度攪拌してください。攪拌時間が短い場合、

骨材成分のブツが表面に多数残る場合がございます。

※上塗りに薄膜ローラータイプを塗装する際、骨材成分のブツが若干移る場合があります。

※シールプライマー乾燥後、半艶に近い状態で仕上がった場合は表層の研磨が必要です。そのまま上塗りを塗装するとシールプライマーの脆弱表層から剥離します。

※素地調整後、時間を空けると止水効果が悪くなりますので、素地調整工程後は出来るだけ早く「下塗り1」のシールプライマーを塗装してください。

### 適合上塗材

水 系：水系ボウジントックス アルファ、水系ボウジントックス U、水系ボウジントックス E  
 溶剤系：ボウジントックス #2000、ボウジントックス #5000U、ボウジントックス #5000U 高耐候性、  
 ボウジントックス #5000U ハードコート、ボウジントックス #5400、  
 ボウジントックス #7700 トップコート

中膜型：ボウジントックス エポワイド、ボウジントックス #8000、ボウジントックス Uワイド

#### ●条件付き塗装可能

(下記については、シールプライマー乾燥後、サンドペーパーで研磨してください。)

ボウジントックス #1000、ボウジントックス タフタイトU、

※付着が○の上塗材でも、総合的にシールプライマー乾燥後に半艶状態で仕上がった場合は、表層の研磨が必要です。  
 その場合に直接塗装すると、シールプライマーの脆弱表層から破断するおそれがあります。

### 荷姿

ボウジントックス シールプライマー 主剤	5kg
ボウジントックス シールプライマー 硬化剤	2.5kg
ボウジントックス シールプライマー 骨材	7kg
増粘剤 (ミルコン)	5kg

### 注意事項

1. 主剤と硬化剤をハンドミキサーで泡を巻き込まないように充分攪拌してください。
2. 攪拌後は速やかに被塗面に流してください。(可使時間内に使用ください。)
3. 下塗り1は果穴にすり込むようにしごき塗りをしてください。
4. クラック・フウセン等の処理はシールプライマー材料と増粘剤にてパテを作り、行ってください。
5. 塗膜や塗料取り扱いは、換気に気を付け火気厳禁としてください。また、溶剤中毒には充分ご注意ください。  
換気が不十分である場合、乾燥が遅れるおそれがあります。
6. 静電気をきらう床には施工しないでください。
7. 化学物質過敏症の人は、塗料に含有している化学物質 (VOC等) に過敏に反応される可能性がありますので、充分ご注意ください。
8. 塗装による臭気で近隣に迷惑を掛けることがありますので、充分に配慮をお願いします。
9. 製品の安全に関する詳細な内容については、安全データシート (SDS) をご参照ください。



水谷ペイント株式会社

大阪市淀川区西三国4丁目3-90 TEL 06-6391-3151  
 東京・北関東・中部・大阪・広島・福岡・仙台・札幌  
 カタログ掲載の内容は予告なく変更する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

OND2204